

7月12日のファミリーコンサートに向けて、お子様が練習する歌声が園内に響く季節になりました。毎年、この季節にお子様の歌声を聞くと「新しい学期が始まったなあ」としみじみとした、幸せな気持ちになります。各学年、保護者の皆様に素敵な合唱・合奏を発表するために、日々励んでいます！

「大変」だから、「自由」がない…？



先日、年長組の保育教諭がこんな話をしてくれました。

年長組に進級したお子様が、「年長組になると、やることがいっぱいで大変…」「自由にしていたいなあ〜…」と言ったそうです。そこで話を聞いていくと、「苦手なこと」「できないこと」をやっている時に自由がなくなったと感じるようでした。

確かに、今はファミリーコンサートの練習（年長さんは運動会の練習も！）で忙しい毎日をごしています。まだやり始めて、できないこともたくさん。お子様らしい素直な感想にほほえましく思う一方で、私の中には疑問が浮かびました。さて、練習を重ねてファミリーコンサートが終わった後も、お子様たちは、「あの時は自由がなかったなあ」と思うのでしょうか？

引き続き「自由がなかった…」と思うお子様もいるかもしれませんが、一方で、「みんなで合奏ができた、楽しかった！」という経験を積んだことで、この時間に「大変だったけど、頑張った時間」という意味を見つけるお子様もいるかもしれません。

そのような経験を重ねる中で、「今は大変でも、頑張れば楽しいことが待っている」と未来をイメージする力がついていき、だからこそ「今頑張ろう！」と「今」を捉える視点が変わっていくこともあるかもしれません。

時間のかかることですが、お子様ごとの感想を受け止めながら、どうして頑張っているのか？未来にどんなことが待っているのか？そして、自由ってどんなことなのかな？…お子様との日々の対話を進めながら、成長をサポートしていきたいと思っています。

2才児 初めての防災訓練！



3才児キッズ「でーきた！」



外遊び中…だんごむし探しがブームです



年長さんは、運動会の技も練習します！



6月11日（火）10時30分～11時40分にて、当園教育顧問の栗山正樹先生による講演会を開催します。テーマは「小学校との接続」についてです。久しぶりの園のホールでの開催です。ふるってご参加ください！